

『SSH講演会』を開催しました

7月13日(木)の⑤⑥校時に、東北大学大学院工学研究科 教授 安藤 晃 氏を講師としてお迎えして、全校生徒を対象としたSSH講演会を実施いたしました。このSSH講演会は、科学分野の興味・関心を高めるとともに、優れた業績をあげておられる第一線で活躍されている研究者を招聘し、研究の魅力と最先端科学についての知見を深めることを目的として、毎年、科学分野を変えながら実施しています。

今回は「プラズマ、宇宙、核融合」という演題で、身近にあるプラズマ現象や六カ所村とフランスで取り組まれている核融合研究(ITER)、そしてプラズマを活用した宇宙探査について、具体例や動画を示しながら、体系的に分かりやすく講演していただきました。特に、自作放電装置を用いて蛍光灯を光らせる演示実験では、2年女子生徒が怖がらず意欲的に参加し、衆目を集めていました。

「プラズマ」という言葉はサイエンスの中では市民権を得ている専門用語ですが、一般社会や学校においてはまだまだ距離感のある言葉です。今回の講演によって、なかなか実体の見えなかったプラズマについての理解を、生徒は深めていたようでした。

○活動の様子

